

授乳と女性のライフスタイル

～液体ミルク・母乳バンクをめぐる～

日本での液体ミルクの製造販売・国の動き・震災時の対応やその普及と課題、母乳バンクの普及と課題について勉強し、液体ミルクや母乳バンクが女性のライフスタイルにどのような影響を与えるのかを考える会を開催します。

日時：2018年 **10月27日(土)** 14:00～17:30

場所：ワコール スタディホール京都 2F スタディルーム
(株)ワコール新京都ビル内 (京都駅八条口より徒歩7分)

定員：100名 (定員になり次第、締切ります) 参加費：無料

講師・講演テーマ

液体ミルクの国内導入と普及への課題

■末永 恵理 先生

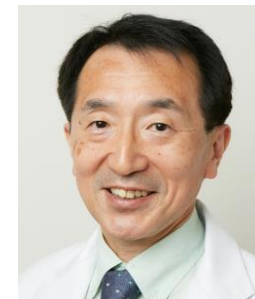
乳児用液体ミルクプロジェクト 代表



母乳バンクの普及と課題

■水野 克己 先生

昭和大学医学部 小児科学講座 教授



パネルディスカッション

■コーディネーター:

市邊 昌史 運営委員

(国際アロマセラピー科学研究所(ISA) 代表理事)

■パネリスト: 末永先生、水野先生、

三尾幸司先生(NPO法人コチカラ・ニッポン コチカラMBAプロジェクトリーダー)



☆研究会終了後、ご参加いただいたみなさまと、
簡単な交流会を予定しております。(自由参加・無料)

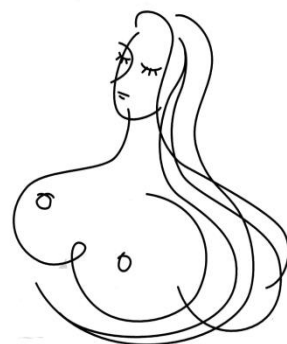
☆乳児同伴でもご参加いただけます。会場をモニタリングした別室を用意しています。

ただし、乳児以上の幼児・児童の方は、お子様が退屈されると思いますので、ご同伴は極力ご遠慮ください。

託児のための十分な設備やスタッフを用意できませんので、ご理解・ご協力をお願いします。(詳しくは事務局までお問合せください)
☆乳児のご同伴がある場合は、「乳児同伴」と明記の上、お申込みください。

乳房文化研究会って何？

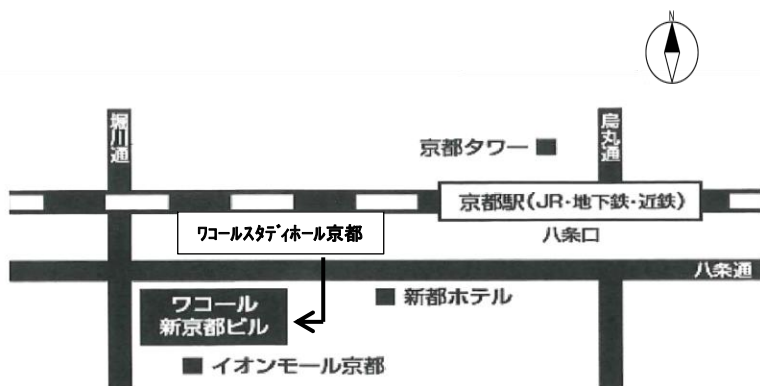
思春期、妊娠・出産期、閉経期と大きく変わる女性のターニングポイントにおける乳房を中心に据え、女性の「からだ」と「こころ」をとりまく興味ある研究テーマを多角的にとりあげ、医学、生物学、社会学、文化人類学、心理学、文学、歴史学、被服造形学、芸術等々関連する分野で活躍する専門家が集まり、専門分野からの提案や境界領域の問題についての情報交換や啓発を図り、より広く、より深く、各方面からの話題提供を受けながら、活発な議論を展開しています。



“女性の「からだ」と「こころ」を科学する”

乳房文化研究会

ワコールスタディホール京都 [㈱ワコール 新京都ビル内] アクセスマップ



会場へは、公共交通機関をご利用ください。

※JR・地下鉄・近鉄「京都駅」八条口から徒歩7分

※当ビルに、駐車場はございません。

所在地

〒601-8506 京都市南区西九条北ノ内町6

●お申し込み方法

下記申込書をご利用いただくか、住所、氏名（学生・乳児同伴はその旨）をご記入のうえ（複数申込みの場合はそれぞれの連絡先をご記入いただき）FAX、Eメール または郵送、ハガキにて 下記事務局へお申込み下さい。

お申込み順に参加証を送らせていただきます。（定員になり次第、締切ります）

※お申込みに関する書類は、次回研究会のご案内をさしあげますまで厳重に保管し、終了後適切に破棄いたします。

送付先：乳房文化研究会 事務局

〒601-8530 京都市南区吉祥院中島町29 (株)ワコール 内

FAX 075-682-1037

e-mail nyu-bun@wacoal.co.jp

参加申込書

定例研究会「授乳と女性のライフスタイル ～液体ミルク・母乳バンクをめぐる～」（2018年10月27日（土）開催）参加希望

●お名前

学生の方は「v」印をして下さい

乳児同伴の方は
「v」印をして下さい

●ご住所 〒

FAX 075-682-1037 / e-mail nyu-bun@wacoal.co.jp